

2章(文字と式) 1節(文字と式)

4. 式による数量の表し方

年 組 番

名前

1. いろいろな数量を、文字式の書き方のきまりにしたがって表しましょう。(単位も忘れずに)

- ① 1本40円の鉛筆と1冊120円のノートがあります。
- 鉛筆 a 本とノートを2冊買うときの代金。

 $40a$ 120×2

$$40a + 240 \text{ (円)}$$

- ② 1箱
- a
- 個入りのシュークリームを8箱、
- y 個入りのシュークリームを5箱買うときの、シュークリームの総数。

 $8a$ (個) $5y$ (個)

$$8a + 5y \text{ (個)}$$

- ③
- x
- kmの道のりを3時間で歩いた時の
- 時速。

速さ=道のり÷時間

$$\frac{x}{3} \text{ (km/時)}$$

- ④
- x
- gの
- 80%。

小数で表すと0.8

分数で表すと $\frac{80}{100}$,これを約分。

$$0.8x \text{ 又は } \frac{4}{5}x \text{ (g)}$$

- ⑤
- y
- kgの
- 2割。

小数で表すと0.2

分数で表すと $\frac{2}{10}$,これを約分。

$$0.2y \text{ 又は } \frac{1}{5}y \text{ (kg)}$$

- ⑥
- a
- ℓの
- 4割。

小数で表すと0.4

分数で表すと $\frac{4}{10}$,これを約分。

$$0.4a \text{ 又は } \frac{2}{5}a \text{ (ℓ)}$$

- ⑦
- x
- cmのテープと
- y
- mの合計の長さ。(単位をcmにそろえる)

 $1 \text{ m} = 100 \text{ cm}$

$$x + 100y \text{ (cm)}$$

- ⑧
- y
- km離れたところへ、時速
- x
- kmで2時間進んだ時の残りの道のり。

道のり=速さ×時間

残りの道のり=全体の距離-進んだ道のり

$$y - 2x \text{ (km)}$$